

宮崎県警察へ高齢者事故防止啓発チラシ・反射材を5千部贈呈

～令和7年度夕暮れ時の早めの点灯・ピカピカ運動に協力～

日本損害保険協会宮崎損保会(会長：山本 剛 三井住友海上火災保険株式会社 宮崎支店長)では、12月12日(金)に宮崎県警察へ「反射材(ブラックほたるくん)付高齢者事故防止啓発チラシ」5千部を贈呈しました。

同警察本部で開催された贈呈式では、山本会長から、「昨年は65歳以上の交通事故死者数が24名と死者数全体の6割を超えていた。今回贈呈するチラシは、高齢者の事故防止を啓発する内容であり、反射材がセットされている。宮崎県では1月31日まで夕暮れ時の早めの点灯・ピカピカ運動を実施されるとお伺いしており、今回贈呈するチラシ・反射材をご活用いただき、交通事故防止に役立てていただきたい。」との挨拶がありました。

同警察本部の黒瀬 交通部長からは、「昨年に引き続き反射材付チラシを贈呈いただき感謝申し上げる。多くの命がこれまで贈呈いただいた反射材によって救われたと確信している。今年贈呈いただいたチラシ・反射材についても、県民の皆様へ行き届くよう、活用したいと考えている。」とのお礼の言葉をいただきました。

宮崎損保会では、引き続き、県警等との協力関係を深めながら、高齢者事故の防止活動をはじめとする交通事故防止活動に取り組んでいきます。



記念写真



贈呈した反射材付チラシ